

<注意事項>

- ・ 解答を出すために必要な式等は、すべて記載すること。
- ・ 解答欄が足りない場合は、裏に続きを記入してもよい。
ただし、表面の解答欄に「裏面に続く」と明記すること。

受験
番号

- ① 2次関数 $f(x) = ax^2 - 4ax + a^2 + 2a - 1$ について、以下の問いに答えなさい。

ただし、 a は負の定数とする。

- (1) 放物線 $y = f(x)$ の頂点の座標を a を用いて表しなさい。

$$y = ax^2 - 4ax + a^2 + 2a - 1$$

$$= a(x-2)^2 - 4a + a^2 + 2a - 1$$

$$= a(x-2)^2 + a^2 - 2a - 1$$

よって、頂点の座標は $(2, a^2 - 2a - 1)$

- (2) 放物線 $y = f(x)$ が x 軸と共有点をもたないような a の値の範囲を求めなさい。

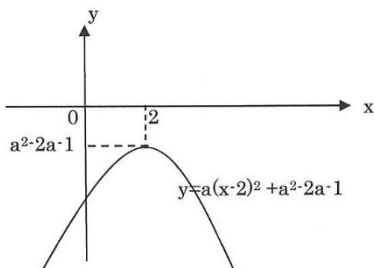
$a < 0$ であるため、グラフの形状は上に凸となる。
よって、関数①のグラフの頂点の y 座標 $a^2 - 2a - 1$ が
0 より小さければ x 軸と共有点をもたないことになる。

$$a^2 - 2a - 1 < 0$$

$$a^2 - 2a - 1 = 0 \text{ を解くと } a = 1 \pm \sqrt{2}$$

$$\text{よって } a^2 - 2a - 1 < 0 \text{ の解は } 1 - \sqrt{2} < a < 1 + \sqrt{2}$$

$a < 0$ であるので、求める範囲は $1 - \sqrt{2} < a < 0$



- (3) $a = -1$ のとき、放物線 $y = f(x)$ が x 軸から切り取る線分の長さを求めなさい。

$a = -1$ を $y = ax^2 - 4ax + a^2 + 2a - 1$ に代入すると

$$y = -x^2 - 4(-1)x + (-1)^2 + 2(-1) - 1$$

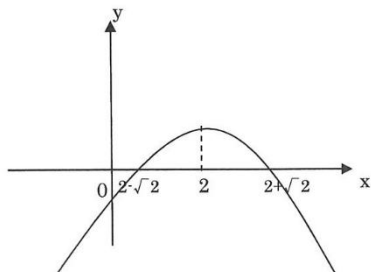
$$= -x^2 + 4x + 1 - 2 - 1$$

$$= -x^2 + 4x - 2$$

x 軸との交点を求める。

$$-x^2 + 4x - 2 = 0 \text{ を解くと } x = 2 \pm \sqrt{2}$$

よって、 x 軸から切り取る線分の長さは $2 + \sqrt{2} - (2 - \sqrt{2}) = 2\sqrt{2}$



- ② 連立不等式 $\begin{cases} 3(x-2) < 2(x+1) \\ 2(x-a) \geq 1 \end{cases}$ について以下の問いに答えなさい。

- (1) a の値が 4 であるとき、連立不等式を満たす x の整数値を全て求めなさい。

$$3(x-2) < 2(x+1) \text{ を解くと、} x < 8 \cdots \text{①}$$

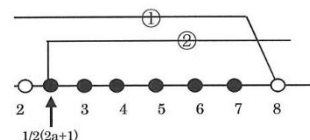
$$2(x-4) \geq 1 \text{ を解くと、} x \geq \frac{9}{2} \cdots \text{②}$$

$$\text{①、②の共通範囲は } \frac{9}{2} \leq x < 8$$

この範囲に含まれる整数値は、5, 6, 7

- (2) 連立不等式を満たす x の整数値がちょうど 5 個存在するような a の値の範囲を求めなさい。

$$\begin{aligned} 3(x-2) < 2(x+1) \text{ より } x < 8 \cdots \text{①} \\ 2(x-a) \geq 1 \text{ より } x \geq \frac{1}{2}(2a+1) \cdots \text{②} \end{aligned}$$



・連立不等式を満たす 5 個の整数は、
①より 3, 4, 5, 6, 7 となる。
また、②より連立不等式の解が整数 3, 4, 5, 6, 7
となる条件は

$$2 < \frac{1}{2}(2a+1) \leq 3$$

$$\text{よって } \frac{3}{2} < a \leq \frac{5}{2}$$

- ③ 三角形 ABC において $\angle B = 30^\circ$, $AB = 1 + \sqrt{3}$, $CA = \sqrt{2}$ とする。以下の問いに答えなさい。

ただし、 $AB > BC$ とする。

- (1) BC の長さを求めなさい。

$BC = x$ とおくと

余弦定理より

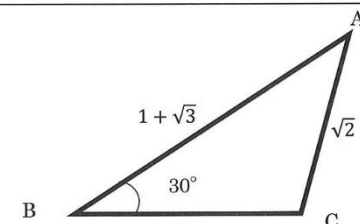
$$CA^2 = AB^2 + BC^2 - 2AB \cdot BC \cdot \cos B$$

$$(\sqrt{2})^2 = (1 + \sqrt{3})^2 + x^2 - 2 \cdot (1 + \sqrt{3}) \cdot x \cdot \frac{\sqrt{3}}{2}$$

$$x^2 - \sqrt{3}(1 + \sqrt{3})x + 2(1 + \sqrt{3}) = 0$$

$$(x-2)(x-(1+\sqrt{3})) = 0$$

これを解くと $x = 1 + \sqrt{3}$, 2 となる。 $AB > BC$ であるため、 $BC = 2$



- (2) 三角形 ABC の面積を求めなさい。

(1) より、 $BC = 2$

$$\text{よって、三角形 } ABC \text{ の面積は、} \frac{1}{2} \cdot AB \cdot BC \cdot \sin B = \frac{1}{2} \cdot (1 + \sqrt{3}) \cdot 2 \cdot \frac{1}{2} = \frac{1}{2}(1 + \sqrt{3})$$

【出題意図】

- ・ ㊦について

2 次関数についての理解を問う

- ・ ㊧について

連立不等式についての理解を問う

- ・ ㊨について

図形と計量についての理解を問う